



2026年4月30日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A V I L E N  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 高 橋 光 太 郎  
(コード番号：5591 東証グロース市場)  
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 C F O 高 田 拓 明  
TEL. 03-5823-4694

### 生成AIでデジタル人材の最適配置を実現する「案件マッチングAI」を提供開始

株式会社 AVILEN（本社：東京都中央区、代表取締役：高橋 光太郎、以下「AVILEN」）は、デジタル人材のポテンシャルを最大化し、最適なプロジェクトアサインを支援する新ソリューション「案件マッチングAI」の提供を開始しました。

本ソリューションは、従来、各部署の管理者に依存していた人材アサイン業務に生成AIを導入することで、全社横断的なスキル可視化と客観的なマッチングを実現するものです。組織の枠組みを超えた適材適所の配置を加速させ、企業のDX推進におけるリソース不足やミスマッチの解消に貢献します。

#### 1. 「案件マッチングAI」とは

「案件マッチングAI」は、社内に点在するデジタル人材のスキル・経験データと、プロジェクトの要件を生成AIが高度に分析し、最適な組み合わせを提案します。

これまでデータベース化が難しかった「経験の深さ」や「専門性のニュアンス」までをAIが解釈し、膨大な候補者の中から最適な人材を瞬時にピックアップします。

#### 2. 背景

DXを推進する多くの企業において、「自社にどのようなスキルを持つ人材が、どこにいるのか」を全社レベルで把握し、適切にアサインすることは容易ではありません。多くの場合、アサイン検討は組織単位に閉じており、管理者の知見やネットワークに依存した属人的な運用となっています。

こうした「人材情報のサイロ化（分断）」は、機会損失やミスマッチの原因となります。AVILENは、属人的な「組織単位の判断」から脱却し、データの裏付けに基づいた「全社最適な判断」を可能にするため、本ソリューションを開発しました。

### 3. 「案件マッチング AI」の特徴

#### <①生成 AI による多角的なスキル・案件分析>

単なるキーワード一致による検索ではなく、プロジェクトが求める「必須要件・任意要件」と、人材が保有する「経験・ケイパビリティ」の親和性を生成 AI が深く分析し、形式知化しにくい細かなスキルセットまで考慮した精度の高いマッチングを実現します。さらに、人事担当者の経験やネットワークに依存した従来のアサインでは見落とされていたような、データに基づく新たなマッチングパターンの発見を可能にします。

#### <②「アサイン根拠」の可視化による納得感の向上>

AI が候補者を提案する際、なぜその人物が最適なのかという判断理由を具体的かつ客観的に言語化します。これにより、従来は属人的になりがちだった人材選定プロセスを透明化し、現場マネージャーや本人の納得感を高めた合理的な意思決定を支援します。

#### <③検討プロセスの圧倒的な効率化>

これまで多くの時間と工数を要していた人材情報の収集・照会・評価プロセスを AI が代替します。検討工数を大幅に削減することで、人事・マネジメント層が戦略的な人材育成や組織開発といったコア業務に集中できる環境を実現します。

### 4. 今後の展望

今後は、AI を個別業務に活用する段階から、AI の活用を前提に組織や業務プロセスそのものを再設計する「AI ファースト」への移行が求められます。

本ソリューションは、デジタル案件へのアサイン最適化にとどまらず、人材配置における意思決定の高度化を実現し、組織全体のパフォーマンス最大化に寄与するものです。

さらに、社内公募制度の高度化や次世代リーダーの発掘・育成など、タレントマネジメント領域全体への展開を通じて、企業の持続的な競争力強化を支援してまいります。

AVILEN は今後も、データと AI を活用した意思決定基盤の構築を通じて、「AX (AI トランスフォーメーション)」の実現を支援してまいります。

### 5. 今後の見通し

本件による当社の業績へ与える影響は軽微です。

以 上